開催日時	平成22年	1 1月8日(月) 1 8時	∮3 0分~2() 時 0 0 分
開催場所	花川南コミセン		聴衆	20名
担当議員	1班	加納・伊関・長原・越智・米林・田中・伊藤・堀江		

報告事項に関する質疑

- Q1 石狩湾新港管理組合に係る起債残高(34億円)の使途について
- A1 新港管理組合は北海道、小樽市、石狩市の三者で構成され、北海道 4/6、小樽市、石 狩市が 1/6 づつ負担している。新港建設は基本的には国直轄事業だが一部地元負担もあ りそれが起債残高になっています。
- Q2 事業者の事情で中止になったプラスチックリサイクル事業について
- A2 再利用製品として敷材を作ったがコストがかかり採算が合わず撤退しました。
- Q3 特別支援学校の高等部開設を要望しているとのことだが、スペースはあるのか? また、対象となる児童生徒はどの程度いるのか?
- A3 高等部を誘致するスペースは十分に確保されています。 現在就学者数は小学部 17 名、中学部 14 名、高等部 26 名です。また、市内の特別支援 学級通学者は小学校 53 名、中学校 26 名です。

意見及び要望等

- Q1 花川東区画整理組合に数億円の補助をしているが今後更に補助するのか?
- A1 同組合については、石狩市農業協同組合の全面支援により事業完了の目途がついている。従って今後追加はないものと考えています。
- Q2 石狩警察署誘致の運動について
- A2 北海道警察本部及び札幌北警察署に毎年意見書と要望書を提出しています。内部で 検討中との事です。

- 1 凍結になっている花川南複合施設について
- 2 番屋の湯廃止に伴う観光振興について
- 3 花川南生活道路の改修及び花川北迂回路の取り付け道路について

開催日時	平成22年11月9日(火)18時30分~20時00分			
開催場所	花川北コミセン		聴衆	3 8 名
担当議員	3班	池端・千葉・北田・青山・神崎・大山・飯尾		

報告事項に関する質疑

- Q1 石狩市民の一人当たりの借金 53 万円について
- A1 この金額は一般会計分だけです。
- Q2 廃校になった紅葉山小学校に設置されていた AED について。
- A2 養護学校の分教室として明年4月に開設されることからそのまま設置されています。

意見及び要望等

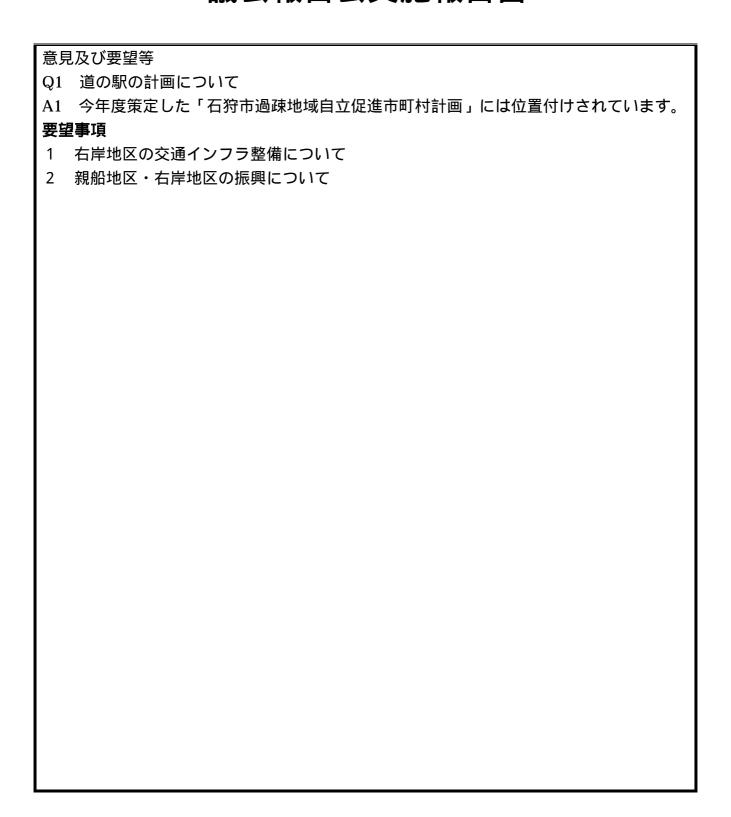
- Q1 道立特別支援学校の星置分校に高等部の設置と議会の取り組みについて
- A1 今後も議会として積極的に取り組みます。
- Q2 はまなす遊水路の今後の対応について
- A2 予算化(補正対応)され平成22年度内に埋め立てされます。
- Q3 道営住宅のクリーン作戦時の放置自転車の扱いについて
- A3 市に状況及び対応について確認します。

- 1 議会報告会資料について(もっと細かい数値も表記すべき)
- 2 手数料審議会におけるパークゴルフ場シーズン券購入要件について
- 3 緑のリサイクル事業の収集回数増について
- 4 ニセアカシヤの駆除対策について
- 5 市民図書館の市外住民利用の在り方について

開催日時	平成22年11月10日(水)18時30分~20時12分			
開催場所	八幡コミセン		聴衆	3 6 名
担当議員	2 班	蜂谷・高田・田村・大平・泉・日下部・和田・熊倉		

報告事項に関する質疑

- Q1 消防事務組合に係る債務内訳について
- A1 消防事務組合は3市町村の広域組合として、それぞれの負担金で運営していますが 債務の内訳は石狩市の資機材購入時の起債残高です。
- Q2 国民健康保険事業赤字分の翌年度歳入充当について
- A2 国民健康保険事業そのものが赤字体質の制度であるため、翌年の保険税収入を一時的 に充当し決算を行なうことです。
- Q3 国民健康保険税の未納額について
- A3 現在の未納額は約10億円です。
- Q4 プラスチックリサイクル事業契約解除に伴う違約金等について
- A4 違約金等は発生しませんでした。
- Q5 こども未来館の敷地取得価格及び建設に係る議会の態度について
- A5 土地開発公社の用地を簿価で購入することについては、議会内でも様々な意見があったが、合併特例債を活用することで、懸案となっている公社の債務圧縮にも寄与することができることから議会としても可としたところです。
- Q6 石狩市の納税義務者平均所得が低い原因について
- A6 本市は小規模な一次産業従事者に占める割合が多いことから管内他市より多少所得が 低いものと思われます。
- Q7 石狩市内のいじめについて
- A7 決算特別委員会ではいじめについての質疑はなかったが、いじめなどによる不登校は ないと聞いています。
- Q8 石狩湾新港の債務解消策について
- A8 新港開発の石狩市負担分は6分の1になっており、新港管理組合に年3億7千万円の 負担をしており、その中から計画的に返済しています。



開催日時	平成22年	11月11日(木)18	時30分~2	2 0 時 1 0 分
開催場所	厚田総合センター		聴衆	17名
担当議員	1 班	加納・伊関・長原・越智・米林・田中・伊藤・堀江		

報告事項に関する質疑

なし

意見及び要望等

- Q1 昨年の教育長辞任や現在いじめ問題で市が訴えられていることを議会は報告受けているのか。
- A1 都度、所管委員会で報告を受けています。
- Q2 番屋の湯は市民の財産だった。売却の際の市議会の経緯と閉鎖の際に議会から何もなかったが、議員はもっと外に出て市民に説明すべき。
- A2 施設売却の際には議会内部でも賛否両論あった。温泉の閉鎖については民間企業の経営判断によるもので議会としての関与はできないところです。
- Q3 市内の各会館の管理を指定管理者に委託しているが、今運営に大きな問題を抱えている所があるが議会は承知しているのか。
- A3 承知しています。
- Q4 厚田川の災害状況について行政から報告は受けているか。
- A4 受けています。
- Q5 石狩警察署誘致に関する議長の所見を伺う。
- A5 今後も更に要望を続けて参ります。

- 1 河川の管理マニュアル作成を強く道に要望すべき。
- 2 災害時の指揮命令系統に不安。町内会にも連絡網を作るべき。
- 3 議会報告会の報告内容について検討願いたい。(議論の経過、会派ごとの賛否、生の議論期待)
- 4 国・道に対する要望については、文書で期限を設定し、回答を市民開示してほしい。

開催日時	平成22年11月12日(金)18時30分~20時50分			
開催場所	浜益コミセン きらり		聴衆	3 0 名
担当議員	2 班	蜂谷・高田・田村・大平・泉・日下部・和田・熊倉		

報告事項に関する質疑

- Q1 豪雨災害復旧補正予算の中に吉岡沢川の被害が載っていないことについて
- A1 災害当時一度見ているが、改めて確認し融雪災申請を含め対応します。
- Q2 中止になったプラスチックリサイクル事業の今後について
- A2 業者が撤退し新たな事業者はなく、現在、北石狩衛生センターで埋め立て処理。焼却 処理は炉の温度を 900 で処理しています。
- Q3 こども未来館の土地購入代金について
- A3 平成 21 年に土地開発公社所有地 3 億 1,785 万円で購入しました。(1 ㎡あたり約89,000 円。) 合併特例債を活用し償還元利の 95%は交付税算入されます。
- Q4 土地開発公社の負債について
- A4 公共用地として先行取得した土地等に係るもので、現在一般会計において金利負担し 負債の圧縮に努めています。
- Q5 市管理の個別排水の数について
- A5 厚田・浜益両区合計で 158 基です。旧石狩市 76 基、厚田・浜益区の 81 基は個人で管理しています。

意見及び要望等

- Q1 沿岸バス停留所の増設 (川下~浜益間)について
- A1 浜益の自治会連合会でも出されており、要請することにしています。
- Q2 道路の通行止めについて(越波・雪害等による通行止め解消について)
- A2 国の安全基準が変わってきた面もあるが、改善について努力します。
- Q3 議会だよりの表記について(一部会派が退席しているのに全会派一致はおかしい)
- A3 広報特別委員会などで検討します。
- Q4 バス路線の停車帯設置について(千代志別・床丹・群別等)
- A4 合併前の村時代からも行っていますが、引き続き要請していきます。
- Q5 当別ダム浄水場の利用見通しについて
- A5 札幌市、石狩市、小樽市、当別町で西部広域水道企業団を構成しており、一か所の 浄水場から、それぞれ給水を受けることになります。
- Q6 学校給食の栄養充足率が不足していたとの報道があったがすぐに改善できないのか
- A6 今年から食材費を値上げし必要な栄養素は充足しています。

- 1 こども未来館のような施設を浜益区にも設置してほしい
- 2 市長等特別職の予算・決算特別委員会出席について
- 3 浜益区のスキー場再開について